

平成28年度

やまぐち6次産業化・農商工連携人材育成研修

事業報告書

平成29年3月

公益財団法人やまぐち農林振興公社

やまぐち6次産業化・農商工連携サポートセンター

はじめに

当社は、県からの委託を受け、平成24年7月に6次産業化サポートセンターを開設し、その後、平成26年7月には、6次産業化と農商工連携を一体的に推進するサポートセンターとして拡充し、地域農林水産物を活用した商品開発や首都圏等への販路開拓等の取組を積極的に支援しているところです。

このような6次産業化等の取組をさらに地域ぐるみで進めていくためには、それぞれの地域で6次産業化等の取組を具体化できる経営感覚に優れた人材育成が大変重要となっています。

こうした状況の下、本研修は、今年度初めて本格的に実施したもので、6次産業化等の基礎的な講義から食品加工、デザイン・ブランド戦略、マーケティング等の専門的な講義、さらには、インターンシップを組み合わせた体系的なカリキュラムを編成し、県内外からそれぞれの専門家である著名な講師を結集し実施したものです。

この研修には、集落営農法人をはじめとする農業者や食品加工・販売に携わる方が参加され、それぞれのビジネスプランを作成していただきました。

当サポートセンターとしても、この研修で作成されたビジネスプランが、より実現性の高いものとなるよう、研修終了後もフォローアップに努めてまいります。

本報告書は、研修内容をわかりやすく紹介するとともに、今後、本県における6次産業化・農商工連携の推進を担う人材育成研修の周知につながればという思いで作成しており、有効に活用していただければ幸いです。

平成29年3月

(やまぐち6次産業化・農商工連携サポートセンター)

公益財団法人 やまぐち農林振興公社

理事長 堀 信 雄

－ 目 次 －

1 やまぐち6次産業化・農商工連携人材育成研修の概要	1
2 実施要領	2
3 募集チラシ	4
4 応募者・受講者の状況	8
5 研修実施状況	9
6 ビジネスプラン（事業計画）	15
7 アンケート結果	16

やまぐち 6 次産業化・農商工連携人材育成研修の概要

項 目	内 容
開催日程	平成 28 年 8 月 23 日(火)～平成 28 年 12 月 13 日(火)
受講対象者	6 次産業化や農商工連携に意欲的に取り組みたい方、または取り組んでいる方（農事組合法人等で申込みも可）
研修コース	基本コース：必修講座 7 + 選択講座 12 講座以上 + インターンシップ 入門コース：必修講座 13 + 選択講座(10 の中から自由選択) 特別聴講生：若干名（ビジネスプラン関連講座を除く 2 講座以上を選択） ※いずれも「ビジネスプランの作成」は必須 ※入門コースも希望によりインターンシップ（1～2 日間）実施
受講者の状況	募集人員：20 名程度（別途、特別聴講生若干名） 実際の受講者(修了者)：27 名(農業者 19 名、その他 8 名) （内訳：基本コース：17 名、入門コース 10 名） ※農事組合法人からの参加：9 名 ※特別聴講生：13 名
開講日数	10 日間（現地研修含む、インターンシップ除く） 8 月：2 回、9 月 2 回、10 月：2 回、11 月：3 回、12 月：1 回
講座内容	別添実施要領カリキュラムのとおり 29 コマ（1 コマ：90 分）
講師	16 講師（現地研修含む） 県内：8 県外：8（東京）
講義会場	翠山荘、県総合保健会館、県セミナーパーク（いずれも山口市） ソレーネ周南(周南市)
現地研修	県産業技術センター、やまいもまつり(有)、(有)名田島農産
インターンシップ受入先	やまいもまつり(有)、(有)長門アグリスト、(株)さんまいん、長州ながと水産(株)、楠むらづくり(株)、企業組合志舞、とくぢ健康茶企業組合、(株)木原製作所
実施主体等	実施主体：山口県、運営主体：公益財団法人やまぐち農林振興公社 ※平成 28 年度農林水産省 6 次産業化ネットワーク活動交付金を活用し、山口県から公社（やまぐち 6 次産業化・農商工連携サポートセンター）が受託して実施

やまぐち6次産業化・農商工連携人材育成研修 実施要領

1 目的

6次産業化や農商工連携の取組みを促進するため、専門家や先進的に6次産業化に取り組んでいる事業者等による講義とインターンシップを効果的に組み合わせた研修を実施し、経営感覚を持った6次産業化や農商工連携の取組みを具体化できる新たな人材の確保や実践力の高い担い手の育成を図る。

2 実施者

実施主体：山口県

運営主体：公益財団法人やまぐち農林振興公社（やまぐち6次産業化・農商工連携サポートセンター）

3 開催日程

平成28年8月23日（火）から平成28年12月13日（火）まで

4 開催場所

主に山口市内（ただし、研修内容等により山口市外となる場合もあります。）

5 受講生の募集

(1) 対象者

6次産業化や農商工連携に意欲的に取り組みたい方、または取り組んでいる方

(2) 募集人数

20名程度（別途、特別聴講生 若干名）

(3) 研修コース

○基本コース

県内農林水産物の高付加価値化に向けた経営の多角化（6次産業化）や県内農林水産物の活用や県内農林漁業者との連携により、付加価値の高い商品の開発・販売等のビジネスの確立を目指す。

○入門コース

6次産業化・農商工連携の入門編として基礎的な知識の習得を目指す。

(4) 受講料

無料（ただし、会場までの交通費や食費は個人負担です。）

(5) 募集期間・申し込み先

○募集期間 平成28年7月11日（月）から7月29日（金）まで ※当日必着

○申込先 〒753-0821 山口市葵二丁目5-69

公益財団法人やまぐち農林振興公社（やまぐち6次産業化・農商工連携サポートセンター）人材育成研修担当 あて

○申込書類 受講申込書に必要事項を記入して、上記にFAX または郵便で送付してください。

(6) 受講者の決定

応募締め切り後、書類選考を行い、8月10日頃までに受講の可否を通知します。

6 カリキュラムの概要

(1) 講義

日時	場所	講座名	講師	●必修/○選択	
				基本 コース	入門 コース
8/23 (火)	翠山荘 (山口市)	開講式・オリエンテーション	事務局	●	●
		ビジネスプランの必要性・作成方法	やまぐち総合研究所(有) 中村伸一	●	●
		ビジネスプランの作成(1)		●	●
8/30 (火)	翠山荘 (山口市)	農山漁村の特性と新ビジネス創出	(有) ビジネスプランニング 勝頼典雄	○	●
		食品加工の基礎知識	(株) キースタッフ 鳥巢研二	○	●
		6次産業化商品開発のポイント		○	●
9/14 (水)	翠山荘 (山口市)	絶対はずせないルール～食品表示～	宮城大学名誉教授 池戸重信	○	△
		商品デザイン・ブランド戦略	フードビジネススクエア 瀧下広明	○	△
9/28 (水)	(周南市)	現地研修 6次産業化経営の実際～先進事例研究～	やまいもまつり(有) 村田将弘	○	△
	ソレーネ周南 (周南市)	フード・コミュニケーション・プロジェクト(商品活用)	農林水産省F C P事務局	○	△
10/11 (火)	(有)名田島農産 (山口市)	現地研修 6次産業化の先進事例	(有)名田島農産	○	△
	県産業技術センター (宇部市)	現地研修 研究現場における加工の実際	山口県産業技術センター	○	△
10/26 (水)	総合保健会館 (山口市)	地域内外でのチームの作り方(1)	(株)瀬戸内ジャズガーデン 松嶋匡史	○	△
		地域内外でのチームの作り方(2)	やまぐち総合研究所(有) 中村伸一 地域おこし協力隊	○	△
11/8 (火)	セミナーパーク (山口市)	商品開発に必要なマーケティング	国分グループ本社(株) 藤本恵子	○	●
		商品開発における安全・衛生管理、施設管理		○	●
11/15 (火)	セミナーパーク (山口市)	収支計画立案の基礎	はら経営(株) 原義夫	○	●
		農山漁村地域ビジネスにおける資金調達	日本政策金融公庫	○	△
		食品安全リスクマネジメント	三井住友海上火災保険(株)	○	△
11/24 (木)	セミナーパーク (山口市)	商品・サービスの価値形成の考え方・手法	(有)NEW ビジネス研究所 天野良英	●	●
		ビジネスプランの作成(2)	(有)NEW ビジネス研究所 天野良英 やまぐち総合研究所(有) 中村伸一	●	●
12/13 (火)	総合保健会館 (山口市)	ビジネスプランの作成(3)	やまぐち総合研究所(有) 中村伸一	●	●
		ビジネスプランの発表・閉講式		●	●

※都合により講師や内容等が変更になる場合があります。

(2) インターンシップ

①6次産業化認定事業者等での現地研修(10月、11月) (上記カリキュラムの現地研修はインターンシップの一環として実施)	2日
②6次産業化認定事業者等での販売や加工の実習(11～12月)	2日

※可能な範囲で、研修生の意向等を踏まえ研修先を調整します。

(3) 注意事項

- 基本コースは必修講座及びインターンシップ②を含む全体の8割以上を受講してください。
- 入門コースは必修講座の全てを受講してください。希望に応じて基本コースの講座の受講も可能です。
- 特別聴講を希望される方は、あらかじめお申し込みください。会場の都合によりご希望に添えない場合もあります。